

# 令和5年度 まちづくりの方針と予算

## ～『誰一人取り残さない みんながうれしい ふかや』の 実現に向けて～

今年度の予算は、第2次深谷市総合計画後期基本計画の初年度となることから、その基本方針である『誰一人取り残さない みんながうれしい ふかや』の実現に向けて、各施策を力強く推進するための予算として編成しました。令和5年度予算の総額は、847億4,837万8千円(前年度比1.6%増)で、内訳は次のとおりです。

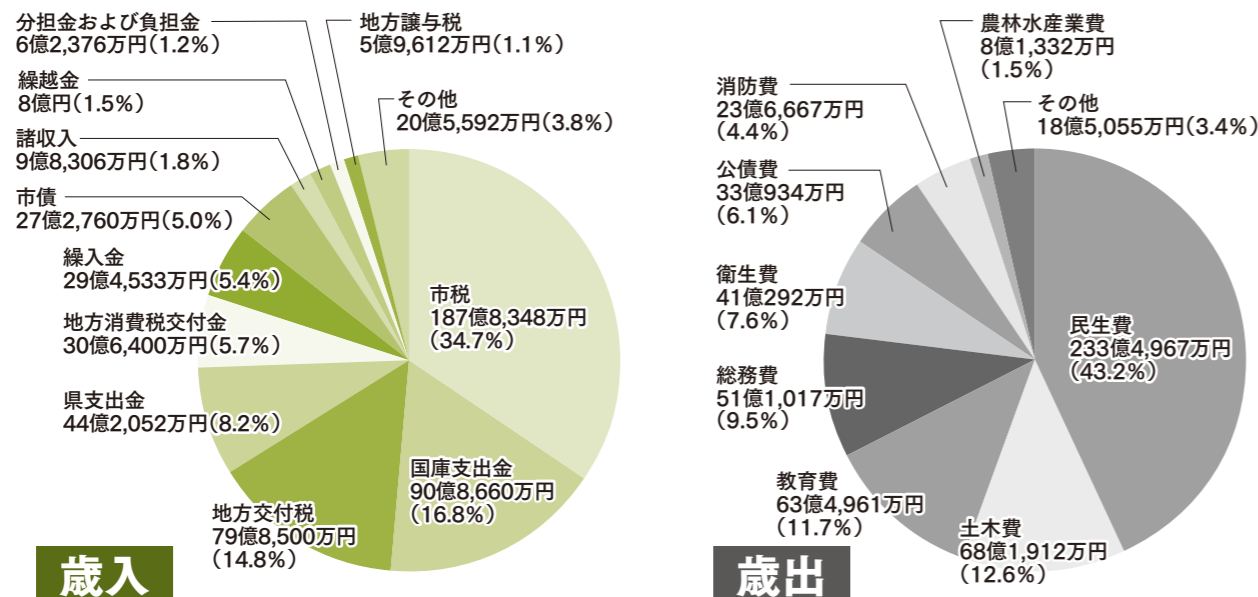
### 深谷市予算 総額 847億4,837万8千円

(一般会計・特別会計・企業会計)

#### 一般会計 (市の基本的な事業を行うための会計)

## 一般会計 当初予算額 540億7,137万5千円

### 一般会計予算額の内訳



#### 歳入

最も大きな割合を占める市税は、景気動向などを踏まえ、増加を見込んでいます。

#### 歳出

高齢者や子どもなどさまざまな福祉分野に使われる『民生費』が歳出の中で最も大きな割合を占めています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

#### 特別会計 (特定の事業を行うための会計)

## 予算額 191億5,784万1千円

内訳	金額
国民健康保険	151億6,591万8千円
後期高齢者医療	35億915万7千円
国済寺土地区画整理事業	3億9,952万5千円
ふかや花園駅前土地区画整理事業	8,324万1千円

#### 企業会計 (特定の事業をその事業の収入で運営する会計)

## 予算額 115億1,916万2千円

内訳	金額
水道事業	48億3,512万1千円
下水道事業	66億8,404万1千円

### 市民1人あたりで計算すると…

市民1人あたり約**38.2万円**が使われます。  
(一般会計予算を3月1日現在の人口141,432人で計算)

子育て・福祉	道路・まちづくり	ごみ処理・環境	市役所運営・防災	その他
子育て支援、高齢者・障害者福祉の充実など	道路や橋の整備・維持管理など	ごみ処理、資源リサイクル、生活環境保全など	住民票や戸籍の交付、防災対策など	教育や消防など
約16.5万円	約4.8万円	約2.9万円	約3.6万円	約10.4万円

『誰一人取り残さない みんながうれしい ふかや』の実現に向けて

深谷市長 小島 進

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が依然社会経済活動に大きな影響をもたらした一方で、感染防止対策を徹底することで行動制限を緩和しつつ、日常生活を継続する、『ウィズコロナ』の社会となりました。それを踏まえ、本市においても、各種イベントを3年ぶりに開催でき、これまでにないほどの笑顔とにぎわいの場を作り出すことができました。

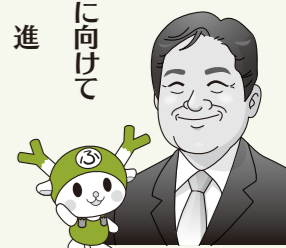
そして、何より最も大きな出来事は、『深谷テラスパーク』、『ふかや花園プレミアム・アウトレット』、『深谷テラス ヤサイな仲間たちファーム』がオープンを迎えることができたことです。今後、これらの施設を訪れた方々に市内を回遊していただき、本市全体の発展につなげてまいります。

本市が将来にわたって持続可能なまちづくりを行っていくその具体的な考えや取組は、新たなまちづくりの指針である『第2次深谷市総合計画 後期基本計画』に掲げました。

その計画の先導的取組である、『渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト』、『農業の強みを生かした産業振興プロジェクト』、『ふかや』の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト、『行政デジタル化推進プロジェクト』、『ゼロカーボンシティ推進プロジェクト』を推進し、本市の未来を自らの手で積極果敢に切り拓いていく強い気持ちで、令和5年度のスタートを切ってまいります。

渋沢栄一翁は、『すべて世の中の事は、もうこれで満足だというときは、すなわち衰える時である』という言葉を残しています。

本市は、新たな観光拠点が開拓するなど、これまでの積み重ねが実を結び、今まさに、真っ白なキャンパスに線を描くことができました。私は、これまでの成果に満足することなく、この線を描いたキャンパスに新たな彩りを加え、『誰一人取り残さない みんながうれしい ふかや』を実現するため、市民の皆様とともに歩みを進めてまいります。



教育・子育てを支える拠点となる場を創出します

## 幼稚園・こども館複合施設を建設

### ▶ 幼稚園・こども館複合施設建設事業

内容：設計業務 必要経費：1億3,600万円

旧深谷市産業会館跡地に建設する幼稚園・こども館複合施設の建設に着手し、令和5年度は、設計業務を実施します。

子どもたちが安心して遊ぶことができ、保護者同士が交流できる幼稚園とこども館の建設を進めることにより、教育・子育てを支える拠点となる場を創出します。



#### 基本方針

- 子どもの『学び』と『遊び』の場
- 相談窓口・保護者同士の交流の場
- 指導者の資質向上、育成の場
- 教育保育施設のネットワーク拠点となる場

農業の強みを生かした産業振興を推進します

## アグリテック交流拠点を設置・運営

### ▶ アグリテック集積事業

必要経費：1,200万円

市内に企業が集まり、交流が生まれる場所としてアグリテック交流拠点を設置し、コーディネーターによる効果的な農家と企業および企業間の連携、日常的な交流会の実施など、継続的な企業集積策を実施することにより、農業の強みを生かした産業振興を推進します。



住民サービスの向上と業務の効率化を図ります

## スマートフォンを活用した市役所窓口のオンライン化

### ▶ 情報発信事業

必要経費：390万5千円

市民の皆さんが市役所に出向くことなく、いつでもどこでもつながることができる『スマホ市役所』を目指し、スマートフォンを活用した市役所窓口のオンライン化を進めます。

具体的には、市公式LINEを立ち上げ、スマートフォンに行政サービスのプラットフォーム機能を持たせることで、市民の皆さんにプッシュ型の情報発信を行うとともに、申請や予約などの行政手続きのオンライン化を推進します。



## 令和5年度 主な重点施策

子育て支援のさらなる充実を図ります

## 保育料を完全無償化

県内初

### ▶ 私立保育施設運営事業

歳入：保育料 3億7,753万9千円減少

歳出：負担金など 9,356万2千円増加

必要経費：4億7,110万1千円

令和4年度から県内初として実施している第2子以降の保育料無償化を、さらに第1子まで拡大し、保育料の完全無償化を実施します。

県内初の取り組みとして、本市独自の経済的支援を行い、安心して子どもを育てることができる環境を整備することにより、子育て支援策のさらなる充実を図ります。※詳しくは6ページ参照



感染症予防および重症化リスクの軽減を図ります

## 带状疱疹・おたふくかぜ ワクチン接種費用を助成

### ▶ 予防接種事業

必要経費：3,565万円

#### 带状疱疹ワクチン接種

対象：50歳以上の市民

内容：接種費用の1/2相当を定額で助成

①水痘生ワクチン4,500円/回(1回のみ)

②带状疱疹ワクチン12,000円/回(2回まで)

#### おたふくかぜワクチン接種

対象：1～6歳の子ども

内容：接種費用の1/2相当を定額で助成

4,000円/回(2回まで)

感染症の予防・重症化リスクの軽減を図る有効な手段であるワクチン接種について、任意接種の対象であるもののうち、発症予防効果が高いと認められているものについて、費用の一部を助成することにより、感染症の予防および重症化リスクの軽減を図ります。※詳しくは7ページ参照



貴重な歴史的建造物を後世に継承します

## 中の家主屋内部を初公開

### ▶ 論語の里施設管理活用事業

必要経費：1,800万円

旧渋谷邸『中の家』主屋の耐震補強工事の完了に伴い、主屋内部の公開を8月上旬に開始します。『中の家』主屋がリニューアルし、渋谷栄一翁が帰郷の際に滞在した座敷などの建物内の見学が可能となるほか、渋谷栄一アンドロイドと映像などを組み合わせた仮想現実空間を創出するなどして、渋谷栄一翁を身近に感じ、楽しみながら学ぶことができる施設として広く公開します。

